



社協だより

りんどう74

winter

✧本誌の内容✧

- ★平成30年度赤い羽根共同募金実績報告 P2～3
- ★ご寄附のお礼 P4
- ★福祉教育 P5
- ★やまびこ連絡会議、子どもデイサービス P6
- ★サロン活動の紹介、子育て広場きらら P7
- ★認知症サポーター養成講座、無料法律相談 P8

南小国町の福祉・ボランティア情報誌

編集・発行：南小国町社会福祉協議会

ボランティアセンター

TEL：0967-42-1501

FAX：0967-42-1505

E-Mail：rindouso@mogbb.jp



小国高校 認知症サポーター養成講座

赤い羽根共同募金



平成 30 年度募金総額
1, 136, 445 円

種 別	件 数	金 額	説 明
戸 別 募 金	979	490,700	自治組織の組長様などを通じて各世帯にお願いする募金
個 人 募 金	24	32,910	自治組織に加入していない世帯及び個人等を対象とした募金
法 人 募 金	83	414,500	町内企業・商店・旅館・飲食店等を対象にした募金
街 頭 募 金	1	32,000	フレインゆめおぐに店様 店頭での街頭募金
イ ベ ン ト 募 金	1	67,998	きよら祭り等のイベントでご協力いただく募金
学 校 募 金	2	15,899	児童生徒・教職員を対象とした福祉教育を目的とした募金
職 域 募 金	5	71,140	町内企業等の職場（職員）を対象とした募金
そ の 他	4	11,298	店頭等に募金箱の設置協力をお願いする募金

町民の皆様をはじめ、町内の各事業所・関係機関の皆様から心温まるたくさんの募金をお寄せいただきました。心より御礼申し上げます。お預かりした募金は、平成 31 年度に熊本県内・南小国町の福祉向上のために活用致します。ご協力いただいた各地区の方々、各種団体・企業・個人の皆様をご報告させていただきます。（敬称略、順不同）

大字 赤馬場

田中 11 戸、千光寺 12 戸、竹の熊 19 戸、新町①22 戸、新町②29 戸、新町③20 戸、上町①16 戸、上町②13 戸、上町③13 戸、本町①10 戸、本町②7 戸、下町①10 戸、下町②9 戸、赤馬場 14 戸、脇戸 19 戸、矢津田下 13 戸、県営矢津田住宅 5 戸、矢津田団地 20 戸、杉田下 16 戸、杉田中 7 戸、中杉田①15 戸、杉田団地 2 組 2 戸、中杉田③6 戸、上杉田自治会 18 戸、鬼山 9 戸、鬼山上 4 戸、森園 16 戸、黒原 9 戸、中村 8 戸、布目 2 戸、馬場上 14 戸、戸無 2 戸、滝の口 5 戸、黄川 4 戸 ※県営矢津田住宅 4 戸（平成 29 年度分）

大字 中原

和田上 7 戸、和田下 9 戸、瓜上上 15 戸、瓜上下 6 戸、瓜上仲 3 戸、米山 9 戸、米山上 10 戸、落見 16 戸、櫛の本 11 戸、地蔵原 8 戸、松の木 5 戸、坂の下 10 戸、田尻・轟 17 戸、平瀬 8 戸、樋の口 15 戸、中湯田 16 戸、湯田下 16 戸、湯田上 15 戸、古賀 9 戸 ※落見 16 戸（平成 29 年度分）

大字 満願寺

志賀瀬 6 戸、荒倉 1 戸、平 8 戸、手形野 4 戸、動目木 8 戸、志童子 6 戸、志津下 16 戸、志津中 15 戸、志津上 21 戸、満願寺団地 6 戸、扇上 12 戸、立岩 12 戸、小原 2 戸、矢ヶ部 6 戸、永山 5 戸、星和 14 戸、吉原 17 戸、小田 9 戸、白川 14 戸、瀬の本 6 戸、大谷山 13 戸、黒川①6 戸、黒川②7 戸、黒川③8 戸、黒川④6 戸、黒川⑤9 戸、黒川⑥11 戸、黒川⑦2 戸、黒川⑧6 戸、黒川⑨4 戸、黒川⑩6 戸、田の原自治会 32 戸、高花 10 戸、長迫 8 戸、鬼淵 6 戸、陣内 14 戸、波居原下 8 戸

イベント・街頭募金・募金箱設置協力店

こどもに夢をはこぶ会（フレインゆめおぐに店街頭募金）、南小国町民生委員児童委員協議会（きよら祭り）三愛高原レストハウス、黒川温泉観光旅館協同組合、りんどう荘福祉サービスセンター



昨年の 12 月 23 日『子どもに夢をはこぶ会』の皆さんと小国高校生（1 名）、市原小学校児童（4 名）小国小学校児童（2 名）がボランティアとして、街頭募金活動を行いました。寒い中、ご協力いただきありがとうございました！！



『南小国中学校生徒会』の皆さんが、文化祭などで募金活動を行い、集まった募金を届けて下さいました。ご協力いただきありがとうございました！！



社協だよりは赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

法人募金

南牧場、蓮田医院、新明館、深山山荘、山みず木、帆山亭、流憩園、山河旅館、利光建設
JA阿蘇小国郷中央支所、肥後銀行南小国出張所、合原技建、北里道路、三愛観光、小国電業
平野商店、中原精肉店、穴井木材工場、河津豆腐店、松崎自動車整備工場、佐竹商店、河津製材所
テクニカルオート陣、大仁産業、ダイジン自動車、中島産業、花郷庵、やまびこ旅館、焼肉まるや
有限会社夢の湯、夢龍胆、美里旅館、ふもと旅館、黒玄、市原タクシー、阿蘇森林組合南小国支所
甲斐電工社、まるきん商店、井上建設、蕎麦菜、吾亦紅、優彩、藤もと、クリーンヒット
山の湯、御客屋、ふじ屋、湯の迫、大朗館、Yショップ高橋、きらら、共楽園りんごの樹
成和自動車工業、清高石油店、きよらカアサ（SMO南小国）、太陽印刷社、花唐符、山のいぶき
おおぎ荘、和らく、とうふ吉祥、黒川荘、わかば旅館、後藤酒屋、綾部自動車、クリハラ電気
ピエロ、南小国町商工会、果林、湯本荘、茶のこ、樹やしき、吉武産業株式会社、高橋三男商店
ヤンマー南小国支店、林建設、高本産業、月光樹、山しのぶ、奥の湯、サトーカラー、あぶらや
室原酒屋、麻生理容店、華匠庵

個人募金

北里信光、橋本ヤチ、長尾高明、遠藤満千代、本田好昭、畔柳喜司、田北員康、沖野和穂
山下和彦、室原、北里陽子、佐渡節子、岩下真季、内山和之、渡邊ちほ子、山村晃一
匿名 8 名

学校募金

南小国中学校、りんどうヶ丘小学校

職域募金

南小国町役場職員、グループホーム森園職員、悠清苑職員
南小国町立保育園職員、南小国町社会福祉協議会職員



ご協力ありがとうございました！！

皆様のご協力のおかげ様で、来年度も南小国町の安心・安全につながる福祉事業に活用させていただきます。共同募金事業にご意見等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。今年度実施した事業の一部をご紹介します。



子育て広場きらら 人形劇



高齢者ミニデイサービス



災害義援金のご報告

『熊本地震』『平成30年7月豪雨災害』の被災者支援に役立てて下さいと義援金が寄せられました。お預かりした義援金は、熊本県共同募金会・日本赤十字社へ送金し、その後、自治体等を通して被災者の皆様へ義援金として届けられます。

受付期間：平成30年8月1日～平成31年1月31日

熊本地震義援金 ￥4,961円

義援金を寄せられた皆様(順不同・敬省略)

南小国町役場設置義援金箱

熊本地震義援金の受付期間が延長になり

平成31年3月31日まで募金を受け付けております。



今までに寄せられた熊本地震義援金総額(1月31日現在)

￥382,996円

受付期間：平成30年8月1日～平成31年1月31日

平成30年7月豪雨災害義援金 ￥50,556円

義援金を寄せられた皆様(順不同・敬省略)

河津サワ子、安藤国勝、大塚スミ子、下城堅、下城トミ
有限会社人栄社、井洋一、南小国町役場設置義援金箱

『平成30年7月豪雨災害義援金』は、平成31年7月31日まで募金を受け付けております。



今までに寄せられた平成30年7月豪雨災害義援金総額(1月31日現在)

￥103,209円

(受付期間 平成30年8月1日～平成31年1月31日)

善意へのお礼

「南小国町の福祉のためにお役立てください。」と、たくさんの方の善意をお寄せいただきました。年々厳しさを増していく福祉状況ですが、“南小国町の明日への福祉”を思ってお寄せいただいたご厚意に対しまして深く感謝申し上げますと共に、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

香典返し寄附(順不同・敬称略)

香典返し ￥481,260円

寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名
井 輝 一	照 子	下城 孝浩	照 代	佐藤 秀喜	ウ メ 子
高村 みや子	ユ リ 子	高村 富博	ミ ナ 子	中村 利幸	ア サ 工
北 則 夫	テ ル ヨ	武田 千加子	チ ヨ	山崎 直幸	善 盛
甲斐 義隆	シ ツ 子	津留 靖子	隆 介	麻生 林	マ サ 工
山本 義任	浅 吉	橋本 晶子	和 嘉	高倉 律子	サ チ
鞭馬 憲明	ス ミ 子	麻生 公明	成 明	藤堂 政己	末 男
遠藤 満千代	九州 男	橋本 勇	長 男	波多野 雄二	ミ チ
北里 陽子	俊 治				

一般寄付・寄贈品(順不同・敬称略)

一般寄付 ￥100,400円

寄付者名	備考	寄付者名	備考
馬場 優志会	10回目	南小国町商工会	21回目
平成最後の還暦会		匿名	5件

寄付者名	備考	寄付者名	備考
佐藤 竹良	スイカ2玉 もち米	井 英 二	ポータブルトイレ等
佐藤 法子	とうもろこし20本	立岩 自治会	酒2升
グループホーム森園	ぞうきん23枚	井 親 雄	戦前歌謡全集
七福 醤油店	甘酒12本	武田 公 男	小玉スイカ13玉
宗像 ツヤ子	タオル16枚	南小国町郵便局	事務用品
井 久米 男	しめ縄	馬場 優志会	門松
河津 哲文	七草21回目	匿名	オムツ・パット

この尊い浄財は、ご寄付いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に活用させていただきます。

河津哲文様より、今年も七草をご寄贈いただきました。今年で21回目となり、利用者様も毎年楽しみにされています。りんどう荘では、1月7日の昼食に七草粥にいただき、利用者様からは、「美味しい!」、「なかなか食べる機会も減っているので嬉しい!」と喜ばれていました。

河津様、長年に渡りご寄贈いただきありがとうございます。

福 祉 教 育

社会福祉協議会では、地域住民と小国高校生が交流の機会を持ち、様々な福祉・ボランティア活動等を通じて福祉への理解を深め、社会の中での連帯【共生（共に生きる）の心】の意識を育むことを目的とした、福祉教育を推進しています。本年度の取り組んだ事業をご紹介します。

～ボッチャ体験交流～

ボッチャとは？

ボッチャは重度な障がいのある人ができる様に考案されたユニバーサルスポーツ（UDスポーツ）で、正確な投球と戦略が必要な競技です。

障がいがある人も高齢者も子どもも、体力がなくても誰でも楽しむことができます。運動が苦手な勝ち負けの経験がない人も、悔しい、嬉しい思いを経験でき、自分で考える力を養うきっかけやスポーツを純粋に楽しむことができるスポーツです。



昨年11月30日に小国高校を会場に開催し、一般住民、小国高校生、小国支援学校生や関係者など39名が参加しました。当日は、たくさんの笑い声が飛び交い大盛況で、誰もが、自由に、簡単に交流できるボッチャを通して、たくさんの人とふれあい、楽しむことで「ふれあいの輪が広がる」ということを実感できた交流となりました。

～はじめてのボランティア講座（基礎編）

小国郷内のボランティア活動の充実を図ることを目的に小国町・南小国町社会福祉協議会と共同して、ボランティアの基本について学ぶ学習会を、昨年12月17日に小国高校で開催しました。



講座内容は、社会福祉協議会職員によるボランティアの基本と赤い羽根共同募金の仕組みについて講話とグループワークを行いました。

グループワークでは、参加者の特技や興味のあることが、どんなボランティアに繋がるかを考える学習をおこない、参加者それぞれの特技を知り、自分とは異なる視点での活動が多くあることに気づくことのできる学習会となりました。今後も、継続的にこのような小国高校生と地域を繋げる学習会を開催していきますので、町民の皆様のご参加お待ちしております。

—参加した高校生の感想—

- ・ボランティアについて知らないことをたくさん学べてとても楽しかったです。ボランティアにも積極的に参加していきたいと思います。

阿蘇やまびこネットワーク（見守りネットワーク）連絡会議

誰もが住みやすい地域で安心して暮らし続けることができるために、地域住民、関係者、一般企業などが相互に連携し、地域全体で見守り支え合う地域づくりを目指して毎年開催しています。今回は、役場、社協、民生委員児童委員、ケアマネージャー、シルバーヘルパー、見守り応援隊として協力いただいている事業所（JA、プロパン組合など）49名が集まり、地域での見守りに必要な知識習得、情報の共有を行いました。



今回の連絡会議では、高齢者等の権利擁護に必要な社会制度である**成年後見制度**と南小国町社会福祉協議会が実施している**地域福祉権利擁護事業**の制度の詳細や実際の利用事例の紹介と抱えている福祉課題などについて参加者と意見交換など交わし情報共有を図りました。

人口減少、少子高齢化など益々深刻化していく福祉課題ではありますが、地域全体で見守り支え合う地域を目指して、本事業の推進に努めていきますので、町民の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

～冬休み子どもデイサービス～

10名の児童達が冬休み子どもデイサービスを利用し、しめ縄作りや、餅つきなどの地域のコミュニティパートナーの方々のおかげで様々な体験活動を行うなど元気いっぱいに過ごしました。

冬休みは、地域のボランティア（15名）、高校生・大学生（5名）、中学生（10名）などの多くの方々にご協力をいただきました。活動していただいたボランティアの皆様ありがとうございました。



しめ縄作り

しめ縄作りの先生として、井久米男さんに来ていただき立派なしめ縄を作ることができました！！

また、りんどう荘へ飾るしめ縄も作っていただき、利用者様も立派なしめ縄に大変喜ばれていました。

餅

つ

き



正月飾り作り

ふれあいサロン～さくら荘カフェ～



毎月第3金曜日の午後1時30分から、さくら荘を会場に『さくら荘カフェ』を開催しています。今回は、12月と1月に開催された『さくら荘カフェ』の様子をご紹介します。



12月はクリスマス会を開催し、ケーキを食べたりしながら皆さんで今年1年を振り返っていました。

また、ボランティアさんがプレゼントを用意されており、クジを引いて順番を決め皆さん楽しそうにプレゼントを選ばれていました。最後に、参加者全員でクリスマスソングを歌い終始賑やかなまま、カフェは終了しました。



1月は、ユニバーサルスポーツ（高齢になっても障がいがあっても、大人でも子どもでも、みんなが一緒に参加し、活動できるスポーツ）として注目されている『ポッチャ』を行いました。ルールも分かり易いため、皆さんで楽しむことができました。

さくら荘カフェでは毎月様々な行事をたて活動を行っておりますので、皆様の参加をぜひお待ちしております！！

子育て広場き☆ら☆ら&ぬくもり クリスマス会

12月21日、地域福祉センターりんどう荘にて小国町の子育て支援「カンガルーのぼっけ」と合同でクリスマス会が開催されました。

当日は、30組を超える親子が参加され、歌を歌ったり、保護者が用意したプレゼントをサンタさんが子ども達に渡したりと会場は大盛り上がりでした。

これからも、様々なイベントを企画していますので、皆様の参加をぜひお待ちしております！！



認知症サポーターって何??

認知症を正しく理解してもらい、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらい、自分のできる範囲で活動できれば良いのです。たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症の方や家族の気持ちを理解するよう努めるなど活動内容は様々です。また、サポーターのなかから地域のリーダーとして、福祉のまちづくりの担い手が育つことも期待されます。

認知症サポーターには認知症を支援する『目印』のブレスレット【オレンジリング】をつけてもらいます。この【オレンジリング】が南小国町に広がり、認知症に優しい福祉の町づくりを目指しましょう。



平成 25 年から毎年小国高校 1 年生を対象に認知症サポーター養成講座をおこなっています。本年度は、平成 30 年 12 月 7 日に開催しました。

地域・職場・学校など認知症サポーター養成講座は、さまざまな場所で開催できますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



認知症サポーター養成講座

〇感想〇

一番不安なのは本人だと知りました。認知症を知る機会がなければ、認知症の人と出会ったり、家族が認知症になってしまった時に怒ってしまうなと思いました。将来は看護師として地域包括ケアに関わっていきたいと考えているので、今回学んだことをこれからの生活、将来に生かしていきたいと思いました。

法律相談※無料・秘密厳守

生活全般及び法律問題について専門家の弁護士（肥後大津法律事務所）がお応えいたします。



日時：2月22日(金曜)午前10時～正午
場所：地域福祉センターりんどう荘
予約：事前にご予約ください。

予約先（☎42-1501）

注1 弁護士が事前に相談内容等を把握するため、相談内容等を申込時にお伺いします。
注2 申込多数の場合は、お断りすることもありますので、予めご了承ください。

一人で悩んでいませんか??

- ・ 認知症・介護の悩み・虐待
- ・ 子育て・不登校・ひきこもり
- ・ 生活問題 など…

『まずは、お気軽にご相談ください。』

南小国町社会福祉協議会

☎42-1501 FAX42-1505